

2008年度「信州フィールド科学賞」、「信州フィールド科学奨励賞」授賞式
および「信州フィールド科学賞」記念シンポジウム

山の自然景観のなりたち

—氷期から間氷期、そして地球温暖化による変化と影響—



撮影/池田 敦

日時 ● 2008年11月8日(土) 12:30~17:30
会場 ● 信州大学理学部 C棟2階 大会議室
参加費 ● **無料** ※申込み不要です。お気軽にお越しください。

授賞式

12:30 「信州フィールド科学賞」……………池田 敦
13:20 「信州フィールド科学奨励賞 I 種(高校生)」……………長野県須坂園芸高等学校造園クラブ
13:20 「信州フィールド科学奨励賞 II 種(卒業論文)」……………本間 彩花

記念シンポジウム

13:30 三浦 英樹 趣旨説明 山岳永久凍土モニタリング 山岳永久凍土環境の変化
(国立極地研究所) 山の自然景観のなりたち—氷期から間氷期、そして地球温暖化による変化と影響

13:30 池田 敦 受賞記念講演 山岳永久凍土モニタリング 温暖化する高山の地下で いま何が起きているのか?
(筑波大学)

17:30 青山 雅史 日本アルプスの岩石氷河 最終氷期以降の気候変化と 山岳永久凍土環境の変化
(日本地図センター)

澤口 晋一 平滑斜面 高山景観の主役? わき役?
(新潟国際情報大学)

沖津 進 最終氷期の山岳植生景観 乾燥、寒冷気候下、海洋性湿潤植物群は どのように分布していたか?
(千葉大学)

苅谷 愛彦 日本アルプスの重力地形 解氷後の地形変化と それにまつわる諸問題
(専修大学)

お問い合わせ先

信州大学山岳科学総合研究所運営支援チーム

〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL.0263-37-2432 e-mail: suims@shinshu-u.ac.jp